

長野の林業

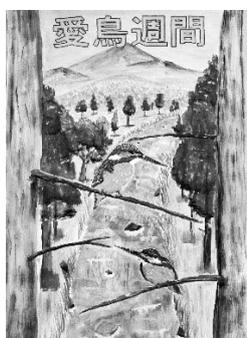
平成30年2月10日発行
長野の林業編集委員会

No.337

もくじ



特集	長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール……………2
	カラマツ林業等研究発表会……………4
トピックス……………	各地域での取組／松本／南信州／長野……………6～7
	保育園へヒノキ板積み木を寄贈…日本森林林業振興会長野支部
お知らせ……………	中部労働技能教習センター……………8
	森林保険……………9
県森連だより……………	10
長野県の木材市況……………	12



平成30年1月16日(火)に長野県庁講堂において、「平成29年度長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール表彰式」が開催され、受賞者やその関係者など、多くの皆様にご来場されました。

受賞者の皆様が、この受賞を契機とし、ますますご活躍されることをお祈り申し上げます。

平成二十九年度長野県ふるさとの森林づくり賞・
林業関係ポスター等コンクール表彰式を開催しました

平成三十年一月十六日(火)に県庁講堂において、長野県が主催、長野県教育委員会及び林業関係団体が共催し、森林・林業の振興に貢献された皆様や、林業関係ポスター等コンクールにおいて優秀な成績を収めた児童・生徒の皆様に対する表彰式を開催しました。

当日は、県内外から受賞者等三十一名、関係者を含めて約八十名の皆様にご参加いただき、盛大に表彰式を開催することができました。

ふるさとの森林づくり賞では、「KOA株式会社様」(上伊那郡箕輪町)が大賞を受賞されました。KOA株式会社様は、「KOA森林塾」を開催し、地域の森林整備の担い手の育成に貢献されたほか、「森林(もり)の里親促進事業」に基づく森林(もり)の里親契約により伊那市内の森林整備を進めたこと、下伊那郡阿智村に新設した工場に県産材をふんだんに活用し、県産材の活用とCO₂固定による地球温暖化防止に貢献され



受賞者代表あいさつ(ふるさとの森林づくり大賞) KOA株式会社 代表取締役会長 向山孝一様

たこと、林務部改革に向けて民間経営の視点からご指導・ご助言をいただいたことなど、様々な分野において長野県の森林づくりに貢献されました。

このほかに、平成十八年の豪雨災害の後、地域ぐるみで災害に強い地域づくりに取り組んでこられた「西山里山の会様」(岡谷市)、特用林産の指導林家として長年にわたり炭焼技術の普及に取組まれてきた「伊東修様」(伊那市)、長野県とオーストリア政府機関との技術交流をコーディネートす

るなど、オーストリアの先進技術の県内導入に貢献された「ルイジ・フィノキアロ様」(東京都港区)、長野県森林CO₂吸収評価認証委員会の委員長を歴任されるなど、県の森林・林業の発展向上にご尽力いただいた「小林紀之様」(神奈川県横浜市)、地元区とみどりの少年団が一体となって継続的な森林環境教育に取組まれた「箕輪町立箕輪西小学校みどりの少年団 上古田西山会様」(上伊那郡箕輪町)、国の伝統工芸品に認定されている南木皆ろくろ細工の技術を活かして新たな県産材製品の開発などに取組まれた「小椋

浩喜様」(木曾郡南木曾町)、南相木村と十年間の「セガの森」森林(もり)の里親契約を締結され、健全な森林づくりと地域の活性化に貢献された「株式会社セガホールディングス様」(東京都品川区)が知事賞を受賞されるなど、十九の個人・団体の皆様が受賞されました。

また、林業関係ポスター等コンクールでは、植樹や樹木の保護、環境緑化の大切さなどを題材にした「国土緑化・育樹運動ポスターの部」で、森林を大事に育て、豊

かな環境を皆で作ってほしいという強い思いが込められた十七点、野鳥の自然の姿やその愛護活動などを題材にした「野鳥愛護ポスターの部」で、自然豊かな信州が育んでいる多くの野鳥を豊かに描いた作品など二十七点選ばれ、四十四名の児童・生徒の皆様が受賞されました。

また、公益財団法人長野県緑の基金に多額の寄付をいただいた企業の皆様に林野庁長官、公益社団法人国土緑化推進機構理事長からの感謝状贈呈を行いました。受賞等をされた皆様、おめでとうございました。



長野県林業関係ポスター等コンクールの受賞者の皆様

第三十六回カラマツ林業等研究発表会



カラマツ丸太を販売したところ、住宅の梁桁材をはじめ板材などとして高値で取引され、とても盛況だったことが報告されました。

2 木材生産を念頭においた森林ゾーニング

(カラマツの更新時期を迎えて)

長野県佐久地域振興局林務課 泉川 寛子

成熟期を迎えるカラマツ林の積極的な利用と適正な更新を進めるため、佐久穂町を事例として、木材生産すべき地域の選定を行い、計画的な作業を進める取り組みを行いました。今回は、地域の有識者を交えた研究会を立ち上げ、具体的な生産目標をもった基本計画の策定につなげることができたことが報告されました。

3 無地拵地のカラマツ苗の経過について

北信森林管理署 下牧 幹・玉木 陽祐

カラマツ人工林の再造林コストを低減するため、一貫作業で実施した無地拵地の初期成長を比較しました。その結果、地拵え時に枝条整理を行わなかったほうが、下層植生の繁茂が抑制され、植栽したカラマツの一年後の成長が良好でした。

1 「信州プレミアムカラマツ」の取組について

長野県林務部県産材利用推進室 篠原 司

けた話題から、県内林業を巡る様々な話題について七題の研究発表が行われましたので、その概要についてお伝えします。

今年もカラマツ再造林に向

カラマツ林業等研究会は、森林の健全育成から県産材の利用に至る幅広い分野に関して効率的な研究と協議の推進を図る場として、昭和五十四年に設置され、研究や協議事項の成果を発表するため、毎年研究発表会を開催しています。第三十六回目となる今年一月十日に長野県林業総合センター(塩尻市)で開催され、県内各地から約百八十名の参加者が集まりました。

高齢級のカラマツが増える中、長野県では中部森林管理局と連携して、良質で高品質のカラマツ丸太をブランド化するため、八十年生以上で高付加価値を持つカラマツ材を「信州プレミアムカラマツ」としてブランド化を行いました。今回、この基準に適合した良質な

4 スキー場跡地に天然更新したカラマツ林に対する

初期整理伐の効果

信州大学大学院総合理工学研究科 岩崎 千鶴
長野県林業総合センター育林部 大矢信次郎

スキー場跡のグレンデに天然更新したカラマツを、発生から六年

目に整理伐を行いました。その効果を発生から十八年目に調べたところ、無施業に比べ良好な成長を示していました。

5 カラマツ天然更新施業における初期成長について

信州大学大学院総合理工学研究所 松永 宙樹

天然更新したカラマツを確実に育てるため、下刈りの有効性を検討してみました。二〇一五年春に天然更新したカラマツ林で、二年間にわたって、二種類の下刈りを行い無処理と比較したところ、カラマツ以外をすべて除去する潔癖除草よりもカラマツ実生の高さで下刈りを行う高刈りが有効で、初期段階における下刈りには一定の効果がありました。

6 「観光林園(仮)」による木曽地域の活性化について

長野県林業大学校 青柳 大輝

木曽地域の活性化のため、林業を核とした農村滞在型の余暇活動ができる「観光林園」を企画すればよいと考えたところ、ベンチャーコンテストで高い評価をいただいた。そこで、実現に向けて事前調査を行うことで、課題と改善点が整理できた。これらを踏まえて、二〇一八年にはテストイベントを実施する予定であることが紹介されました。

7 森林資源とまきのこ栽培

〔林業総合センターにおける研究事例から〕

長野県林業総合センター特産部長 増野 和彦

林業総合センターでは、野生きのこの遺伝資源収集から実際のまきのこ栽培に至る研究開発を進めてきました。まきのこは、森林資源や森林空間を有効利用するための手段としてのまきのこの活用は非常に重要で、これからも山村で収益を上げる手段として有効であることから、山でしかできないまきのこの生産方法を開発するなど、今後に向けた研究の方向性についても示唆していただきました。

以上七課題の研究発表が終了した後で、意見交換が行われました。ここでは、発表会全般を通じた意見や質疑のほか、林業総合センターの試験研究に対する要望などもいただきました。

今回いただいたご意見に対して、研究として取り組んでいける内容は、研究課題の中で取り組んでいくほか、普及できる成果については、地域振興局の林業普及指導員などと連携しながら、可能な範囲で現地指導などを進めていく予定としています。

研究発表会の詳しい内容については、林業総合センターが発行する「技術情報カラマツ林業等研究会特集号」で紹介いたします。なお、当センターの技術情報は、林業総合センター Web サイト

(<http://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/seika/gijyutsu/g-index.html>)でもダウンロードすることが出来ます。

【林業総合センター指導部】



林業専用道

六郎沢上段線の開設工事について

松本地域振興局では平成二十七年年度から二十九年度の三カ年で林業専用道の開設工事を実施してきました。この度完了となりましたので報告いたします。

当路線の開設延長は一、六二〇mで、松本市の東部にあるカラマツを主体とする入山辺県有林内に位置します。県有林内には既設の林道や作業道が存在しますが、今回の工事では県有林の搬出間伐促進のため、既設作業道(出峰線・六郎沢上段線)を拡幅し、基幹道としての林業専用道とする工事を実施しました。

林業専用道の特徴は、森林施業に主眼を置いた路網整備であることです。地形を考慮した線形となるため、平面・縦断線形はいわゆる波型線形となります。これにより土工量が抑制され開設コストが低減されるほか、法面が低くなることで林内へのアクセスも向上します。また基本的な構造としてガードレールや側溝の整備は行いません。

今回は作業道の拡幅でしたが、実際の工事に当たっては次のことに特に留意しました。

- ①線形を精査し、なるべく構造物を使用しない土工作業となるよう努めた。
 - ②急勾配区間についてはこまめな路面排水に努めた。
 - ③法面が高くならないよう努めた。
- 実施に当たっては難しいこともたくさんありましたが、今回の工事により作業道が林業専用道となりました。今後、大型車(一〇t程度)や林業用車両(大型タワーヤーダ等)を活かした搬出間伐等の森林整備を推進していきます。

【松本地域振興局】



保育園へヒノキ板積み木を寄贈

一般財団法人日本森林林業振興会長野支部では、公益事業の一環として新たに県産材の木づかい運動にも繋がる「木育(木を子どもの頃から身近に使っていくことを通じて、人と森や木との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む)」に取り組むことと致しました。

具体的には、県内の幼稚園・保育園を対象に、県産材ヒノキの板積み木1000ピースを寄贈することとして、初年度は、ヒノキへの馴染みが薄い佐久地域を対象地域として公募を行いました。その結果、15園から企画書の提出がありました。企画書は何れも木育の趣旨に合致すると判断されたこと、また、実施初年度でもあることから応募のあった15園に寄贈することと致しました。また、初の事業であることから寄贈式を行うこととしていましたが、長野県が推進する「信州型自然保育普及事業」に認定されている佐久穂町立「栄保育園」のご理解とご協力を得られたことから同園にて、1月18日に実施しました。

寄贈式では、土田支部長から小池園長と園児代表の2名にヒノキの板積み木を手渡しましたが、1000ピースの積み木を前にした園児たちは早速手に取り、自分の背よりも高く積み上げる子、共同で家を作る子、ヒノキの匂いに不思議な顔をする子などなど、時を忘れて遊んでくれました。

当振興会長野支部では、次年度以降も対象地域を決めて公募を行い、この「木育」を推進していくこととしています。

【一般財団法人日本森林林業振興会長野支部】





森林管理認証を取得

「世界に通用する「南信州の木」へ」

根羽村SFM森林認証協議会と南信州森林認証協議会が、それぞれ森林管理認証を取得しました。森林経営の持続性や環境保全への配慮等に関する一定基準を満たした森林として、(一社)緑の循環認証会議(SGEC)より認証されました。飯伊森林組合、根羽村森林組合が取得した流通加工認証と相まって、今後、南信州スギ・南信州ヒノキ等の良質な木材を、世界に通用する品質保証とともに消費者の皆様へ提供できるようになりました。

この認証取得によるもう一つの大きな効果は、「自分たちの森林に対し、持続的経営や管理の面で自らの意識が大きく向上したこと」と、協議会事務局の方は仰っています。規範となる森林管理・経営を地域に普及いただけれることに期待しています。

根羽村SFM森林認証協議会 (平成29年7月1日認証)

会 員	面積：ha
根羽村、安城市、明治用土地改良区、(公社)長野県林業公社、根羽村森林組合、長野県南信州地域振興局	7,294.12

南信州森林認証協議会 (平成30年1月1日認証)

会 員	面積：ha
売木村、天龍村、飯田市上郷野底山財産区、飯伊森林組合	2,698.84



【南信州地域振興局】

森林整備からはじめる地域活性化

「大岡森林塾の活動」

長野市の大岡森林塾では、森林整備を進め地域活性化に寄与しようとする活動を行っています。今年度は補助事業を活用してチェーンソーによる伐採技術等の研修を行いました。地域の指導者としてレベルアップを図ることを目指し、伊那市在住の藤原祥雄さんを講師にメンテナンスから伐倒・造材・搬出まで一年間かけて実施しました。藤原さんからは作業時の体勢の安定や、メリハリをつけたチェーンソーのアクセルワークの重要性等について実践的かつ理論的に学ぶことのできた充実した研修となりました。

大岡森林塾は平成二十六年の設立以来、地域に根付いた活動を実施。メンバーは地元出身者とイターン移住者からなる総勢十五名(うち女性は六名)。三十代から八十代と幅広い年齢構成です。代表の廣田忠夫さんは地元大岡在住の林家。林業の行政マンだった父とともに山に入り山仕事を学んだとのこと。ちなみにお父様は培った技術を自ら実践しようと早期退職し林業に携わられました。事務局を担う萩尾健太さんと内田光一郎さんはいずれもイターン移住者。偶然にもお二人とも佐賀県の出身で、息の合ったコンビで会の運営にあたっていきます。「次の世代のことを考えて山を整備していかないと」という廣田さん。「地域に思い切つて飛び込んでいけば受け入れてくれる」という萩尾さんと内田さん。多様なメンバーによる活動をこれからも注目・支援していきたいと思えます。



【長野地域振興局】



長野県労働局長登録教習機関 長野県知事認定職業能力開発校

一般社団法人 中部労働技能教習センター

労働安全衛生法に基づく資格取得講習を実施しています

充実した施設、充実した講習

44年の歴史と26万人の実績

中部労働技能教習センターは、昭和49年の設立以来、常設の多目的教習機関としてクレーン及び移動式クレーンの実技教習並びに車両系建設機械、小型移動式クレーン、フォークリフトなど、各種技能講習および特別教育の資格取得講習を実施しています。

受講しやすいきめ細かな年間計画により、どなたでも運転資格等が取得できるように、経験豊かな講師陣がお待ちしています。

当センターで取得できる主な資格

実技教習（免許教習）

- ・クレーン・デリック運転士免許
- ・移動式クレーン運転士免許

技能講習

- ・車両系建設機械（整地等）運転
- ・車両系建設機械（解体用）運転
- ・車両系建設機械（基礎工事用）運転
- ・不整地運搬車運転
- ・高所作業車運転
- ・小型移動式クレーン運転
- ・床上操作式クレーン運転
- ・玉掛け
- ・フォークリフト運転
- ・ショベルローダー等運転
- ・はい作業主任者

特別教育

- ・クレーン運転
- ・小型車両系建設機械（整地等）運転
- ・ローラー運転
- ・高所作業車運転
- ・フォークリフト運転
- ・巻上げ機（ウインチ）運転
- ・クレーン高所作業



< 長野県下、4会場で講習を実施しています >

※実施会場が限られている種目があります。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

飯田会場 / 〒395-0154 長野県飯田市下殿岡478-1
 (本部) <http://www.ginosenta.or.jp>
 E-mail: info@ginosenta.or.jp

☎ 0265-25-4444 FAX 0265-25-4455

長野会場 / 〒381-1225 長野市松代町東寺尾2681-3
 松本会場 / 〒390-0851 松本市大字島内(小宮)729-1
 佐久会場 / 〒385-0032 佐久市常和1353-1-13

☎ FAX 026-278-9255

☎ FAX 0263-47-4443

☎ FAX 0267-78-3935



災害に備える森林保険

冬期の積雪による幹折れや雨氷害、春先の森林火災が心配…

森林保険に加入しておけば安心です!



火災

風害

水害

雪害

凍害

噴火災

潮害

干害

[長野県] 樹種毎の標準的な保険金額と保険料(1ha当たりの代表例)



加入してよかった

契約時 林 齢	カラマツ			ヒノキ		
	保険金額 被災時の 受取額	1年分	5年分 一括払	保険金額 被災時の 受取額	1年分	5年分 一括払
1年	80万円	2,880円		101万円	3,636円	
2	92	3,312	15,733円	119	4,284	21,225円
3	108	3,888	割引額 3,347円	144	5,184	割引額 4,623円
4	119	4,284		166	5,976	
5	131	4,716		188	6,768	
26	177	5,310		299	8,970	
27	177	5,310	22,125円	299	8,970	37,375円
28	177	5,310	割引額 4,425円	299	8,970	割引額 7,475円
29	177	5,310		299	8,970	
30	177	5,310		299	8,970	

保険料の一例です。保険加入は20年生、50年生など、いつでも可能です。
保険加入契約は、1年毎よりも割引のある5年分・10年分など一括契約がお得です!

【問い合わせ先:長野県森林組合連合会 (TEL 026-226-2504) …各森林組合へ】

<長野県林務部森林づくり推進課>

伐採木から解体木材まで適正処理はお任せください!

地産池消のエネルギー

- 間伐材・道路支障木解体木材
- 原料木(根株・枝葉・廃木材等)
- 用途に応じたサイズに破碎(0~50mm)
- バイオマス発電用燃料
- 吹付用基盤材(長野県特肥309号)

至飯綱スキー場
看板
お山といっような発電所
至浅川・長野市街地

一般廃棄物処分業許可:長野市50006号

電子マネー対応 ISO 14001:2004

宮澤木材産業株式会社

環境事業部 木材リサイクルセンター

TEL.239-3260

長野市中曾根3646-1 FAX.239-3252
受付時間/8:00~17:00 定休日/日・祝祭日
本社/長野市中曾根2188-5 TEL.239-0588

URL <http://www.mwwi.co.jp> E-mail kankyout2@mwwi.co.jp

3月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売り
年度末謝恩市 3月17日(土)	3月20日(火)	3月7日(水) 3月22日(木)	3月6日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisoken.com>

荻原事務所: 長野県木曾郡上松町荻原字中島 1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885
 やぶ原土場: 長野県木曾郡木祖村数原 844-1 ☎0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086
 坂下事務所: 岐阜県中津川市坂下 133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

理事長 野村 弘

本部事務所: 長野県木曾郡上松町正島町 2-45
☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324



木材センター特別市盛大に開催される

北信・伊那の木材センターにおいては、地域広葉樹資源の活用及び地域材の需要喚起を目的として特別市を開催いたしました。多くのお客様にご来場いただき盛大な特別市となりました。

開催に当たりご協力いただきました出荷者の皆様には厚く御礼申し上げます。

伊那木材センター

「初市・第一〇〇〇回記念市」

平成30年1月12日(金)開催。
初めに、記念式典が開催され、県森連・滝澤栄智専務理事挨拶、記念品贈呈、来賓祝辞が行われ、南信森林管理署長・久保芳文様、



南信森林管理署長・久保芳文様による来賓祝辞

上伊那地域振興局林務課長・宮崎隆幸様より祝辞を頂き、引き続き入札が行われました。

ヒノキは応札活発で4.0m(末口34cm)33,900円/㎡をはじめ柱材にも高値が多数みられ、アカマツ6.0m(38cm)23,500円/㎡、カラマツ4.0m(40cm、42cm)20,500円/㎡、また、ケヤキ4.0m(64cm)134,500円/㎡など広葉樹良材にも高値が見られ、「初市・第一〇〇〇回記念市」にふさわしい活発な市売りととなりました。



高値を呼んだケヤキ

北信木材センター

「広葉樹祭り」

平成30年1月31日(水)開催。
広葉樹はケヤキ(大コブ)2.6m(末口46cm)311,000円/本・(目細)1.6m(86cm)253,000



大コブのケヤキ



優良材が多数出品

円/本、ホオ4.0m(82cm)251,000円/㎡、クルミ5.2m(42cm)208,000円/㎡、キハダ5.6m(44cm)182,000円/㎡、など高値が集中し、クリ・ハリエンジュ・サクラ等も良材に高値が見られ「広葉樹祭り」らしい大変



大径良質なクルミ



色味の良いホオ

賑やかな市売りになりました。当センターでは、限られた資源でありながら、まだその価値を十分に認められていない広葉樹のさらなる有効活用に向け今後も有利販売に取り組んでまいります。



大径良質なキハダ

長野県版「もし…だったら」
動画制作 協同組合職員交流集会開催される

1月24日(水)、J A長野県ビル(長野市)において、協同組合職員交流集会(主催:長野県協同組合連絡会)が開催されました。

交流集会は、県内のJ A中央会、信連、全農、厚生連、共済連、生協、労金、労協などの、森連等、協同組合の一般職員(45歳以下)が集まり、本年は、「なぜ協同組合なのか」を訴え、「長野県の協同組合」をPRするために、長野県らしい特徴ある動画、長野県版「もし…だったら」の作成を目的に開催され、5回目となる今回は30名が参加して行われました。この動画は、国際協同組合同盟(ICA)が開始した、世界中で協同組合の認知向上を図るための「グローバル協同組合キャンペーン」において、「もし…だったら」と題するビデオ

中信木材センターでは、平成30年3月8日(木)に「広葉樹祭り」を開催します。本年も、優良材の出品にご協力をお願い致します。また、買ひ方の皆様の多数ご来場をお待ちしております。



JC総研副主任研究員・阿高あや様による基調講演

オを世界中でつくり、ソーシャルメディアなどを通じて発信していくという呼びかけに応じるもので、日本協同組合連絡協議会(JJC)では、その呼びかけに応じて試験的にビデオを制作するパイロット国となり、作品をICA世界会議で

発表して、国内では「えひめ版」が作成されています。青木健協同組合連絡会会長(労協ながの代表理事)による主催者挨拶の後、JC総研副主任研究員・阿高あや様より『いま、なぜ協同組合なのか』〜長野県版「もし…だったら」動画作成にあたって』と題し基調講演が行われました。

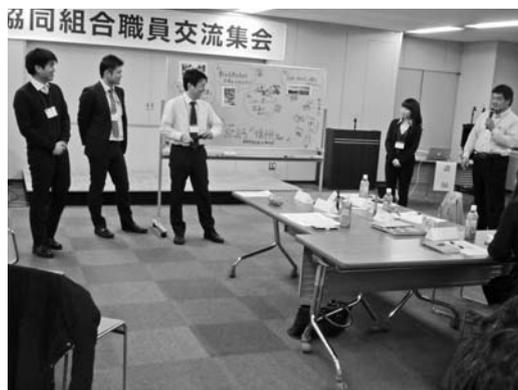
続いて、各組織の出席者がグループに分かれて意見交換しながら「仕事、食べ物、福祉、地域、環境、お金、共有財、その他」のテーマについて長野県らしい文化や自然環境を織り交ぜて、「写真」と「コメント」をセットとして4つのシーンを作成しました。



ホワイトボードにみんなの意見を集約して

「もし、信州のおいしい食べ物を知ってもらったら」「もし、豊かな自然を活かした仕事ができたとしたら!」「もし、豊かな自

然を未来に引き継ぐことができたとしたら」等、グループごとに4つのシーンを印象深いレイアウトでホワイトボードにまとめ、発表しました。



個性的なレイアウトと発表でアピール

最終的な動画は発表を基に事務局で作成し、長野県協同組合連絡会総会での披露、SNSへの掲載、各団体HPでの紹介等を行う予定です。県森連からは馬場利明(北信木材センター)、林大河(業務課)、藤原亮太(指導利用課)が出席し、異業種の方と協同して一つの作品を作成することを通して有意義な時間を持つことが出来ました。

(動画は、検索ワード:『もし だったら 協同組合』https://m.youtube.com/watch?v=Yez6FkDz_L4 P C・スマホより閲覧できます。)

長野県の木材市況

平成三十年二月十日発行 長野の林業通巻三三七号

発行長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
電話〇二六(二二七)五〇一五
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp

第1000回 市況表 初市

(平成30年1月12日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759



〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m³)	中値 (円/m³)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14~16	12,000	10,000	△	直造材でお願いします。
		直	18~22	14,500	13,500	△	柱材価格横這い。
	4.0	直	14~16	13,000	8,000	○	φ14cm~φ22cmの直材に需要あり。直造材でお願いします。
		直	18~22	18,000	15,000	○	
すぎ	4.0	直	22~28	11,000	9,500	-	直造材でお願いします。
		直	30上	12,000	10,000	-	
		曲	20上	10,000	7,000	-	
さわら	4.0	直	26上	8,000	6,000	-	良材に限り高値。
けやき	4.0	直	64	134,500	(一本売り)	-	
くま	3.0	直	22上	17,500		○	需要期になり、良材に高値。
さら	2.0	直	30上	26,000		○	
なら	4.0	直	18上	12,000	8,500	○	材が不足しています。出品をお願いします。(直材に限る)
		直	30上	10,200	8,000	○	
くり	4.0	直	18~22	18,300	8,000	○	
		直	30上	10,200	8,000	○	
あかまつ	4.0	直	20~28	6,000	7,000	○	需要期になりました。伐採される方はご相談下さい。胸高直径90cm以上の大径材を探しております。
		直	30上	15,300	8,000	○	
からまつ	4.0	直	14~16	8,000	4,000	○	需要あり。積極的な出品よろしくお願います。
		直	18	13,000	10,000	○	
		直	20上	12,000	10,000	○	
		直	30上	15,000	(良材)	○	
からまつ	4.0	直	40上	20,000	(良材)	○	
		直	40上	20,000	(良材)	○	

出品量 1,887m³ 販売量 1,887m³ 落札率 100% 買い方 30社

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。また、1000回記念市にあたり、皆様にも多量の出品をさせていただきありがとうございました。今回、需要時期となった広葉樹、アカマツに高値がつきました。ひのきも全体的に価格向上がみられ活発な市売りととなりました。今年も職員一同高値で販売できるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いしますとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。(安全のため荷下ろし、積み込みの際には止り止めを使用をよろしくお願いいたします。)

第1003回 市況表

(平成30年1月31日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター

Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349



〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m³)	中値 (円/m³)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	-	3.0m X 14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~48	14,000	10,000	-	
ひのき	4.0	直	54~98	11,000		-	
		直	20上	18,000	13,000	-	材不足しています。並材値段横這い。
からまつ	4.0	直	6~13	12,000	8,000	-	材不足しています。細物5cm~13cm引合い強し。ご出品お願いします。
		直	14~18	14,000	10,000	-	
あかまつ	4.0	直	20上	16,000	12,000	-	
		直	14~18	6,000	5,000	-	
からまつ	4.0	直	20~40	12,000	7,000	-	
		直	18~24	11,000	6,000	-	伐期になりましたので伐採予定がある場合はお問い合わせください。又、胸高直径90cm以上の大径材探しております。
くり	6.0~9.0	直	20~46	32,000	13,000	-	
		直	26上	20,000	9,000	-	
さら	2.0~5.4	直	16~50	31,500	15,000	-	
くま	2.0~4.0	直	18~44	45,000	18,000	○	
さら	3.0~6.0	直	16~40	49,000	15,000	○	
けやき	4.0	直	108	700,000		-	一本

出品量 5,624m³ 販売量 4,665m³ 落札率 83% 買い方 48社

気候の変化に左右される中、ご出品頂き職員一同厚く御礼申し上げます。並材中心の市売りとより単価も横這いでしたが、広葉樹で活気ある市売りととなりました。また、けやき・さら・くま等広葉樹良材に高値がつきました。今後とも引き続き出品の程よろしくお願いいたします。尚、当連合会は合法木材に取り組みしております。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1035回 市況表 <<広葉樹祭り>>

(平成30年1月31日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター

Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547



〇 強気配 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m³)	中値 (円/m³)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000	○	柱材需要あり。直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	10,000	○	直造材でお願いします。
		直	8~13	5,500	4,500	○	需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500	○	出品願います。
ひのき	4.0	直	22~28	14,000	11,000	○	出品願います。
		直	30上	18,000	11,000	○	直造材で出品願います。
		直	14~18	6,000	4,000	○	
		直	20上	11,000	8,000	○	
からまつ	4.0	直	6~13	11,000	6,000	○	需要あり。直造材を心がけて下さい。出品願います。
		直	14~18	12,500	9,000	○	需要あり。積極的に出品願います。
		直	20上	20,000	13,500	○	
		直	14~18	6,000	5,000	○	
からまつ	5.0~6.0	直	20上	13,500	12,000	○	
		直	13~18	16,000	13,000	○	土木需要あり。出品願います。
ひのき	4.0	直	16~18	17,000		○	
		直	20~28	16,000		○	
		直	30上	26,000		○	
		直	20上	15,000		○	
けやき	2.6	コブ	46	311,000		○	一本単価
ほお	1.6	目細	86	253,000		○	
くま	4.0	直	82	251,000		○	
さら	5.2	直	42	208,000		○	
さら	5.6	直	44	182,000		○	
くま	4.2	直	40	153,000		○	
さら	4.2	直	64	135,000		○	
さら	4.2	直	62	105,000		○	
くま	3.8	直	46	71,000		○	

出品量 2,993m³ 販売量 2,906m³ 落札率 97.1% 買い方 41社

今回は「広葉樹祭り」ということで、数多くの良材が出品され、高値続出の活気ある市売りととなりました。ご協力いただきました出荷者の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。なお、広葉樹の市況としては、大径材はもちろんのこと、目詰みや色味のよいもの、節や腐れの無いものに高値が見られました。樹種別に見ると、クルミ・キハダ・クリ等は高値が多く見られました。一方、ケヤキについては全国的な需要減少に伴い、価格の低下や買い控えが見られるようになりました。今後、伐採予定の方は、丁寧な造材を心がけていただくとともに、相場等含め事前にご相談をお願いします。【お願い】合法認定事業者の登録をお願いしますとともに、出荷時にはその都度必ず【合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の】納品書の提出をお願いします。

第495回 木材共販市況表 初市

(平成30年1月18日実施)



飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石価 (円)	備考
ひのき	2.0	直	26~30	31,000	20,500	5,740	
			14	12,000	8,000	2,240	
			16	13,000	11,000	3,080	
			18~24	18,500	16,500	4,620	
			26~28	17,500	16,500	4,620	
			30上	34,000	25,000	7,000	
	4.0	直	16~22	15,000	13,000	3,640	
			24~28	15,000	13,000	3,640	
			30上	25,000	15,000	4,200	
			16~22	25,000	17,500	4,900	
			24~28	23,000	19,500	5,460	
			30上	69,000	42,000	11,760	
4.0	直	12~14	12,000	8,000	2,240		
		16~22	15,000	13,500	3,780		
		24~28	17,500	13,500	3,780		
		12下	360	300		一本売り	
		16~18	8,500	7,500	2,100		
		20~22	10,500	8,000	2,240		
すぎ	5.0	直	24~28	12,500	11,000	3,080	
			30上	16,500	12,500	3,500	
			40~56	40,000	30,000	8,400	
			34	35,000	0	0	
			18~22	8,000	7,500	2,100	
			24~32	11,000	8,000	2,240	
からまつ	3.0	直	14~22	7,500	6,000	1,680	
			12~14	5,500	5,000	1,400	
			16	8,500	6,000	1,680	
			18~28	13,000	9,500	2,660	
			30上	13,500	10,000	2,800	
			14~30	5,000	4,000	1,120	
からまつ	4.0	直	12下	320	270		一本売り
			28~32	31,000	23,000	6,440	
あかまつ	4.0	直	20~28	6,000	5,000	1,400	
			30~38	11,000	9,000	2,520	
あかまつ	7.0	直	40上	12,500	10,000		
			40	16,000		0	

本年もよろしくお願いいたします。引き続き出荷量多く、活発な共販でした。ひのき、引き続き出荷やや少なく、良材に応じ集申。すぎ、引き続き出荷量多く、長材(良材)高値。あかまつ出荷あるも、価格伸びず。からまつ引き合いあり、価格はやや上昇。出荷協力いただきありがとうございました。

電話〇二六(二二七)五〇一五
Eメール rinfukyo@giga.ocn.ne.jp